

Press Release

June 21, 2021 ID:21-C027

ボルボとチームラボがコラボレーション 「ボルボ チームラボ かみさまがすまう森」開催

ボルボ・カー・ジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:マーティン・パーソン)は、7月16日(金)より11月7日(日)まで佐賀県武雄温泉で開催される、アート集団チームラボの展覧会「ボルボ チームラボ かみさまがすまう森」(主催 御船山楽園、チームラボ)に協賛します。開催7回目となる本年は、新作を含む20作品以上が展示されボルボ車とのコラボレーション作品も公開されます。

会場となる御船山楽園は、300万年続く自然に囲まれた、50万平米にも及ぶ敷地に造られた大庭園です。園内には長い時間をかけて形作られた巨石や洞窟、森などがあり、その姿形は、長い年月をかけて築かれた自然と人との営みの軌跡でもあります。CNNで「行くべき世界の屋外アート展 2021」にも選ばれた本展において、チームラボは自然のありのままの形を、デジタルテクノロジーによってアートにすることで、長い時間の連続性を表現しています。

ボルボは創業以来、人を中心にクルマ作りを続けてきました。そしていま、気候変動への影響に少なからず関係してきた自動車メーカーとして、脱炭素社会、サステナビリティの問題に正面から向き合い、2040年までにクライメイトニュートラルな企業となることを目指しています。全ての人々に安心安全な社会を目指して、地球環境に配慮した未来のモビリティを推進してまいります。自然とデジタルテクノロジーの融合により「長い時間の連続性の上にある生命」を表現する「ボルボ チームラボ かみさまがすまう森」はボルボの目指すサステナブルでイノベーターな未来と重なる価値観をアートを通じて体感していただけるものと確信しています。

今回ボルボとチームラボがコラボレーションして実現したのは《生命は生命の力で生きている II》と、廃墟の壁を破るVOLVO XC40の車体から成る一つのアート空間です。御船山楽園は、長い時間の中で形作られた巨石や洞窟、森、そして時代ごとに人々がそこに意味を見出し、それが千年以上積み重ねられてきました。長きにわたり続いてきた自然と人との営みが、庭園と森の境界が曖昧な、この居心地の良く美しい文化的遺産を生んでいるのです。その連続性を分断していた、廃墟となった建物の壁をボルボが突き破ることで、世界と時間との連続性が復活し、様々な時空が交差し重なり合う空間が創りだされます。

この機会に一人でも多くの方に、自然とデジタルテクノロジーが織りなすアート空間をご体感いただければと思います。

■「ボルボ チームラボ かみさまがすまう森」 概要

会場	御船山楽園
住所	〒843-0022 佐賀県武雄市武雄町大字武雄4100
開催期間	2021年7月16日(金)から2021年11月7日(日)まで
営業時間	会期中無休 営業時間・料金は日程、時間帯によって異なります。HPをご確認ください。

ボルボ・カー・ジャパン特設サイト

<https://www.volvocars.com/jp/cp/teamlab>

展覧会詳細

<https://www.teamlab.art/jp/e/mifuneyamarakuen/>

ハイライト動画

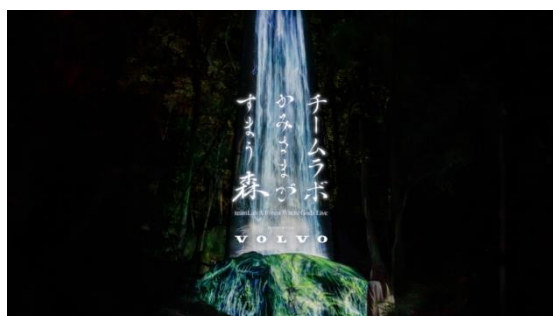
<https://youtu.be/x88mY1kAO9k>

報道関係お問合せ先

ボルボ・カー・ジャパン 広報

vcjpr@volvocars.com

Related Images



[More Images >](#)

Copyright © 2021 Volvo Car Japan Limited